

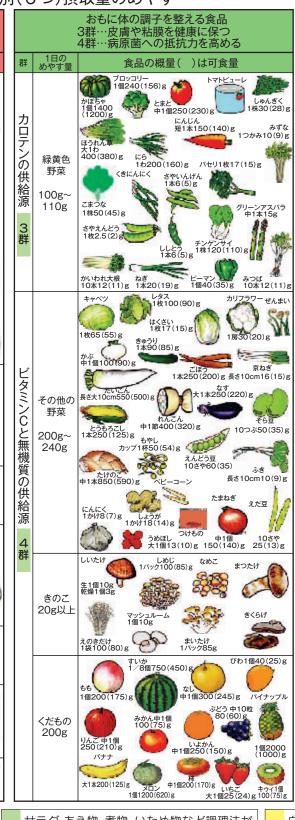
【参考資料】

※Q1とQ2の答えは見開き ページP3です。 私たちが健康な生活をしていくためには、それぞれの食品をまんべんなく食べることが大切です。1日にとることが望ましい分量を表に示しているので、不足している食品はないか、また、とりすぎている食品はないかを考えて、献立をつくる際に役立てましょう。



○1日に食べるとよい食品群別(6つ)摂取量のめやす







主 卵、魚、肉、大豆などの主材料が合計 50g以上とれる料理が目安です 大豆以外の豆料理は副菜扱いです。 助 サラダ、あえ物、煮物、いため物など調理法が多彩です。主材料の野菜などを合計約50g以上とれる材料が目安です。汁物も具だくさんだと副菜になります。

白いご飯はどんなおかずともよく合い、栄養バランスがとりやすいのが特徴です。そば、うどん、スパゲッティ、ラーメン、サンドイッチなどです。

汁物・飲み物は、主食・主菜・副菜に含まれません。栄養素や水分 補給のほか、季節感や彩り、口直しなどで食事の満足感を高める のに一役買います。しかし、具だくさんの汁のように野菜が50 g以上含まれているなら副菜と考えます。

もうー

食品の種類と分量を点検します。(不足しているものがあれば補います。肉料理や野菜料理で、主材料が少ない場合は(およそ50g未満の場合)主菜や副菜として扱われないで、もう一品と考えます。)